



「僕は、どうかしているんだ。」  
「だから、一緒にいれるの。」

不道徳なまでに純粋。禍々しくも美しい、《マイノリティな愛》の物語。

『片腕マシガール』『悪の華』『IDOL NEVER DiES』など、衝撃的な青春像を描き続けてきた異才・井口昇監督が、自らプロデューサーを兼任した念願の映画が遂に公開される。監督自身の経験をヒトに、自らの性に世界との違和感を持ち、屈折した愛情に葛藤する男女の姿を描いた異色のオムニバス作品。イマジナリーフレンドとの恋、片腕の女性に惹かれる高校生、秘密を抱える潔癖なカップル。三島由紀夫、谷崎潤一郎なども想起させる3つの悲恋を、妄想と現実が交差するスタイリッシュな映像で彩っていく。各エピソードが絡みあい迫り着く予測不能なクライマックスでは、「愛とはなんだろう。」という普遍的な問いかけが激しく胸を打つ。



心の居場所がない人たちに贈る、もう一つの「小さな恋のメロディ」。

本作品には井口監督の過去作品のキャスト・スタッフが集結しているのも見どころの一つ。『片腕マシガール』の八代みなせは16年ぶりに片腕のヒロインを演じ、『ゾンビアス』の中村有沙、『ライヴ』の山本愛莉らも、監督への信頼感があってこそ演じられる大胆な役柄に挑戦する。『スレイプメン』でヒーローを演じた中村優一はうって変わって冷酷な悪役を演じる。2022年の話題作『辻占恋慕』の大野大輔監督も俳優として参加し、『IDOL NEVER DiES』のまお、岡田佳大、九羽紅緒など賑やかなキャストが熱演している。音楽は井口作品を数多く手掛けてきた福田裕彦が担当し、リズム溢れるスコアを聴かせてくれる。



第1話「うづく影」

由美(山本愛莉)は同僚の哲也(大野大輔)から毎日パワハラを受け、そのストレスから彼女の想像の産物である「イマジナリー恋人」を生み出し、復讐を試みようとするが...



第2話「片腕の花」

高校生の裕輔(岡田佳大)は片腕の女性(八代みなせ)に惹かれ、姉(山本愛莉)を奪った恋人(中村優一)に殺意を向けるように導かれてゆくが...



第3話「パティユの食卓」

幼少期の性的トラウマで女性恐怖症になった烈(九羽紅緒)は、珠子(中村有沙)に初めて恋をする。しかし、珠子も秘密を抱えており、2人は数奇な運命を辿ってゆく...

見やすい。自主映画になった井口昇は、ただ見やすい。毒にまみれているのに、雑味がないからか。

こちらが汚れている気分になる。たぶん、そのとおりなのだろう。——松尾スズキ(作家・演出家・俳優)

「普通」は常に暴力的だ。自分の魂の深奥と向き合う代わりに人は「普通」という言葉で他者を、そして自分を殴りつける。出口はないのだろうか? 「ある」と『異端の純愛』は断言する。

「普通」の外部で光り輝く「純愛」の高貴さを見よ!。——高橋ヨシキ(映画評論家、アートディレクター、サタニスト)

LGBT、性の多様性を認め合う時代にあっても、なおそこからはみ出してしまふ、変態という言葉でひとくりにされてしまふが、そこからはみ出してしまふ、そんな「異端な純愛」の孤独が愛しい! —— 頭木弘樹(文学紹介者)



HP



@itannojunai

5/27(土) 全国順次公開!

K's cinema

東京都新宿区新宿3丁目35-13 3F  
TEL:03-3352-2471

世界に背く、愛を見せよう。

孤高の映画作家・井口昇による渾身の傑作。  
「純粹すぎる」孤独な男女による3つの愛の物語。

# 異端の純愛

*Tales Of Bliss And Heresy*

八代みなせ 中村有沙 山本愛莉

岡田佳大 九羽紅緒 大野大輔 井上智春 まお(せのしなたゑ) /中村優一

プロデューサー・音楽 福田裕彦 | 協力プロデューサー 上野遼平 | ラインプロデューサー 福井真奈 | 撮影 松原晃平 | 録音・音響効果 高島良太 | 衣装 橋爪里佳 | ヘアメイク リョータ | アクション カラサワイサオ  
特殊メイク造形ディレクター 石野大雅 | カラリスト・オンライン編集 橋本悠平 | 助監督 富田卓 | 制作担当 伊東祐之 | 協力 SYUA Pro. | 制作プロダクション ワンダーヘッド | 製作・配給 大頭

脚本・監督 井口昇

カラー・シネマスコープ | 98分 | ©2022 Noboru Iguchi / WONDER HEAD

PG12  
映 倫